

2026 年度

情 報 学 部 小 論 文 問 題

「 学 校 推 薦 型 選 抜 」

「 帰 国 生 ・ 社 会 人 選 抜 」

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は1冊（8頁）、解答用紙は文系型2枚、理系型4枚、下書用紙は文系型2枚、理系型1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 氏名と受験番号はすべての解答用紙（6枚）の所定の欄に記入してください。
4. 小論文の問題は「文系型」（1～6頁）と「理系型」（7～8頁）の2種類です。どちらかの型を選択して解答してください。組み合わせて選択することはできません。解答用紙下部の選択欄は該当する型のみにもれなく「○」を記入してください。
5. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
6. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
7. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

文

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権保護のため、掲載不可

著作権保護のため、掲載不可

著作権保護のため、掲載不可

著作権保護のため、掲載不可

著作権保護のため、掲載不可

出典：佐藤卓己『あいまいさに耐える——ネガティブ・リテラシーのすすめ』

（岩波新書 2024 年）

（出題の都合上、原文の表記を変更した箇所がある）

- ※ 1 ペシミズムとは悲観主義とも訳され、人生や世界を不幸で不合理なもの捉え、根本的にその改善は不可能だと考える価値観や世界観を指す。対義語はオプティミズム（楽観主義）である。
- ※ 2 認知的な不協和とは、人が自身の中で矛盾する認知を同時に抱えた状態

を指す。この矛盾により、人は不快感や不安を覚えることがあるとされている。

文

問 1 下線部①について、本文にそくしてその問題点も含めて説明しなさい。
(400 字程度)

文

問 2 下線部②について、本文にそくして説明し、これに対するあなたの考えを述べなさい。(600 字程度)

理 問 1 次の文章を読んで、問 1-1、問 1-2、問 1-3、問 1-4、問 1-5 に答えよ。

直角三角形の 3 辺の長さ a, b, c がすべて正の整数であり、 c が最も大きいとする。

問 1-1 a, b, c の組合せの例を 3 つ挙げよ。

問 1-2 奇数の 2 乗は 4 で割ると 1 余ることを示せ。

問 1-3 a と b の少なくとも一方は偶数になることを示せ。

問 1-4 a が奇数かつ b が偶数であるとき、 b は 4 の倍数であることを示せ。

問 1-5 この直角三角形の面積は偶数になることを示せ。

理

問 2 次の文章を読んで、問 2-1、問 2-2、問 2-3、問 2-4、問 2-5 に答えよ。

2 つの箱 A と B がある。 A の箱には次の 4 枚のカードがはいっている。

1 の数字が書かれたカードが 1 枚

2 の数字が書かれたカードが 1 枚

4 の数字が書かれたカードが 1 枚

8 の数字が書かれたカードが 1 枚

B の箱には次の 5 枚のカードがはいっている。

1 の数字が書かれたカードが 1 枚

2 の数字が書かれたカードが 1 枚

4 の数字が書かれたカードが 1 枚

8 の数字が書かれたカードが 1 枚

16 の数字が書かれたカードが 1 枚

問 2-1 A の箱から 1 枚、 B の箱から 1 枚、あわせて 2 枚のカードを取り出す。2 枚のカードに書かれた数字の和が 5 である確率を求めよ。答えの導出根拠も記述すること。

問 2-2 A の箱から 1 枚、 B の箱から 1 枚、あわせて 2 枚のカードを取り出す。2 枚のカードに書かれた数字の和が 20 以下である確率を求めよ。答えの導出根拠も記述すること。

問 2-3 A の箱から 1 枚、 B の箱から 1 枚、あわせて 2 枚のカードを取り出す。2 枚のカードに書かれた数字の積が 20 以下である確率を求めよ。答えの導出根拠も記述すること。

問 2-4 A の箱から 1 枚、 B の箱から 2 枚、あわせて 3 枚のカードを取り出す。3 枚のカードに書かれた数字の積が 8 以下である確率を求めよ。答えの導出根拠も記述すること。

問 2-5 A の箱から 2 枚、 B の箱から 2 枚、あわせて 4 枚のカードを取り出す。4 枚のカードに書かれた数字の積が 2000 以下である確率を求めよ。答えの導出根拠も記述すること。